

幼児クラス保育参観

(アンケートより抜粋 2/15)

- ・土曜日の行事は休みが調整しやすいのでありがたいです。先生方の負担が大きくなっているのではないかと感じます。(3歳児)
- ・個人的な要望ですが平日に祝日がある週の土曜日は、固定休の仕事ではないので職場に希望休を出すのが迷惑もかかり心苦しかったです。(3歳児)
- ・ロッカーの上に展示してあった作品は、個々に色々な発想があり、その時の先生のコメントもあったので、あそびのようすが分かりやすかったです。ルールのあるあそびやじゃんけんのあそびもできるようになっていて成長を感じられました。(3歳児)
- ・帰宅してからお友だちの得意な事を嬉しそうに教えてくれ、社会性が育っているなあと感じました。座談会は仲の良い保護者同士が話すようになるので、馴染めない気持ちでいる方の中には、いるのかなあと少し気になりました。(4歳児)
- ・ビデオ鑑賞をとおして普段の様子が見れたのは良かったのですが、子ども達がみんなの前で発表したりすることをメインにするのも良かったのではないかと思います。(4歳児)
- ・保育園で何したと聞いても「忘れた!」というので、ビデオ視聴で様子が分かりました。他の保護者の方とも日頃話せないのこのような機会があれば嬉しいです。また座談会があればいいと思いました。(4歳児)
- ・それぞれ好きなこと、得意なことの発表は見応えがありました。堂々としている姿に成長を感じました。(5歳児)
- ・得意なことをみんなの前で一人ひとりが発表し、みんなが主役になりそのドキドキ感も伝わってきました。友だちのしていることを見て自分もやってみたくて、折り紙の折り方やあやとりの新しい技を覚えてたりなど、お友だちの姿を見ながら、お互いに成長しているのだと感じ、クラスのお友だちの存在に感謝しています。(5歳児)
- ・先生方に負担が沢山になっていないかと思うこともあるので、大好きな先生方が長く働けるような坂みみょう保育園であってほしいなあと思っています。(5歳児)

令和6年度保護者アンケート(きっずノート)の結果につきまし

ては、掲示板に掲示しております。前年度より回答率が上がりご意見などから改善に努めたいと思います。

令和7年 3月の保育園だより

『おおきくなるということは』

～心身ともに成長する子ども達～

寒さの中にも少しずつ春の暖かさを感じられるようになったこの頃。木々や花が芽吹き始める様子と子ども達一人ひとりの成長を重ねているところです。

先月幼児クラスの保育参観を開催いたしましたところ、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、どのクラスからも歓声と笑顔が溢れておりました。

年少さんのクラスからは、保護者を巻き込みじゃんけんやルールのあるあそびを楽しむ姿が見られました。中にはじゃんけんに負けて悔しがらる姿もありましたが、保護者さんが「お友だちとの関わりを通してこれも成長だ。」と目を細めておられました。

年中さんのクラスでは、毎日の生活やあそびの様子をビデオで視聴しながら、会話が弾んでいました。ケンカもしながら自己発揮したり、その存在を認め合ったりなど、お友だちとの関係性を広げてきた様子が伺えました。

年長さんのクラスでは、自分の興味、関心を持っていることや得意なことをプレゼンテーションするという場面がありました。お料理作りに興味を持っている子が生卵を割って見せたり、自分達の作った図鑑を披露したり、皿回しに毎日挑戦してきたことを発表したりする子もいました。一人ひとりの子ども達の緊張が伝わってききましたが、何よりもお友だちの番になるとその様子を見守り応援するかなのような眼差しや拍手をし合う姿に、私は感動と成長をみる思いがして、絵本の一節を思い出しました。

中川ひろたか・文、村上康成・絵『おおきくなるっていうことは』(童心社絵本)
「おおきくなるっていうことは まえよりたかいところに のぼれるってこと
おおきくなるっていうことは たかいところから とびおられるってこと
それもそうだけど とびおっても だいじょうぶかどうか かんがえられるってこと
もおおきくなるっていうこと」。

心身ともに大きくなって・・・大きくなることは、成長や生育が進んで、体が大きくなることを一般的には意味します。私達大人は

体が大きくなったり、できなかったことができるようになったりする現象について目が向きがちです。

しかし意欲的に自分で考え工夫したり、不思議と感じたことを探求したり、危険なことを察知したら判断したり、お友だちに刺激を受けながら周囲の状況や他人の言動をよく受け入れられるようになったり、人を思いやったり、集中し粘り強く取り組んだり、葛藤を乗り越え自分をコントロールしたり、協同的に目標に向かったりするなど、目には見えにくい力も重要な心の育ちであり、そのことも成長として大きくなったと評価してあげたいものです。

『園長先生とお茶会』と題して、年長さんを6つのグループに分け、子ども達と座談会をしています。お雛様の段飾りを前にお抹茶をいただいたり、秘密のトークをしたり、トランプゲームをしたりする年長さんは無邪気に目を輝かせながら、お抹茶の味の感想、保育園で一番印象に残っていること、大好きなお友だちや先生のことなど保育園での思い出をそれぞれ語ってくれます。

「〇〇ちゃんと一緒に色水あそびをした時にね、玉ねぎの皮はお湯の方が色は濃くなってることが分かったんよ。」「お泊り保育に行った時、寝る時寂しいかなあと思ったけど〇〇君と一緒にいてくれたから寂しくなかったよ。」「〇〇先生が大好きなんよ。どうしてかっていうとね、僕の話いっぱい聞いてくれるんよ。いろんなことも一緒に考えてもくれるしね。」「年少さんの〇〇ちゃんが大好き。だってね、抱きついて来てくれるんよ。そこがかわいい!」など、一人ひとりの思いが飛び交い、お友だちの話をニコニコしながら頷き合う姿もありました。お友だちとの関係性は葛藤したり悩んだりもあり「楽しい!」ばかりではないかもしれませんが、認め合える関係性にエールを贈りたいとも思いながら子ども達を見ていました。

保育園での生活やあそびの中で学び合っている子ども達の力は、小学校以降の教科の基盤となることでしょう。心身ともに大きくなっている年長さんの残り少ない卒園までの日々を支えながら、就学後のかけはしになればと思います。(園長 倉本弘子)

坂みみょう保育園

卒園式 3/15(土) 10時～正午

卒園式は、年長児とご家族の参加をお願いして開催を致します。なお、在園児の参加はありません。きょうだいのおられる場合は、終了まで保育をいたしますので、担任までお知らせください。

【集合時間】 午前9時30分(各クラスへ)

写真撮影などご自由にしてください。

送迎以外の駐車はできません。

【開式】 午前10時～10時45分

【懇親会】 午前11時～11時45分

服装：制服、白シャツ又は白ブラウス、名札、

白ソックス、

詳しくは別紙で配布いたします。

園外保育について (当日は愛情弁当のご協力)

・年長児(ふじ組・ひまわり組) 3/5(水)

登園時間 午前8時15分～8時30分

小屋浦みみょう保育園の年長児さんと合同で、おわかれ遠足(さくらんぼ会のバス代費用・園バス、レンタカー2台)を計画しています。

場所： 広島市安佐動物公園

雨天の場合に備え雨具(レインコート等)の準備をお願い致します。詳しくは幼児だより3月のクラをご覧ください。

・2歳児(さくら組・小屋浦合同) 3/7(金)

場所： 横浜公園(坂町綱尾)

園バスで保育園前から出発します。午前9時までには登園をお願いいたします。

令和7年度の入園式は3月29日(土)

午前10時からです。